

令和5年度第3回座間市地下水保全連絡協議会 会議録

- 1 日 時 令和6年3月18日（金）15：30～
- 2 場 所 市役所3-1会議室
- 3 出席者 委 員 西海会長、渡邊副会長、飯島委員、坪田委員、西委員、杉浦委員、
鈴木委員、田川委員
事務局 暮らし安全部長、生活安全課長、環境保全係長、主事、主事
- 4 公開の可否 公開 一部公開 非公開
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 題
- (1) 座間市地下水保全基本計画の改定について
 - (2) 地下水保全啓発DVDの改訂について
 - (3) 有機フッ素化合物分析について
 - (4) その他
- 7 配布資料
- 資料1 座間市地下水保全基本計画の改定について
 - 資料2 有機フッ素化合物分析 1月調査の結果について

8 議 事

(1) 座間市地下水保全基本計画の改定について

① 事務局説明

すでに今年度第2回の本委員会にて概要を説明し、計画改定に伴う経費については地下水保全対策基金を活用させていただくことについて承認をいただいているところですが、委員改選がありましたので、改めて説明をさせていただきます。

現在の「座間市地下水保全基本計画」は平成28年度から令和7年度までの10年間にわたる本市の地下水の水量と水質に関する計画的な管理と総合的な地下水保全施策を推進するために策定されたものです。

今後、令和6年度及び7年度の2カ年を掛けて、「座間市の地下水を保全する条例」に係る事業の進捗と地下水保全効果を検証し、令和8年度からの地下水保全施策に資する計画を策定していく予定です。

なお、改定作業に先駆けて、当該計画改定業務の委託候補業者を選定するプロポーザルを実施しました。

今後の予定としては、プロポーザルに係わる評価内容を参考に、近日中に業者と契約をします。

次回以降の本委員会では計画改定に係る具体的なお意見をいただきたく考えております

ので、よろしくお願いいたします

② 質疑応答（意見なし）

(2) 地下水保全啓発DVDの改訂について

① 事務局説明

本市には、市内の湧水ポイントを紹介するとともに、地下水・湧水のしくみをアニメーションでわかりやすく解説した『座間の宝 湧水の秘密』というDVDがあります。

内容は、子どもから大人まで座間市の地下水のしくみを学んでいただけるものとなっており、これまでに地下水保全の啓発のため、講座等で映像を流し、多くの方から大変好評をいただいております。

一方で、内容が平成20年以前のものであり、作成から15年以上も経過していることから、令和7年度を目標に改訂したいと考えております。

改訂にあたっては、地下水保全対策基金を活用させていただきたいと考えており、次回以降の本協議会において、改訂に係る方向性等について御意見をいただきながら、1年間を掛けて準備をしたいと考えております。

本日は、今後ご意見をいただく上で、現行の内容を把握していただく目的で、DVDをご覧いただきます。今後の参考にしていただければと思います。

～DVD鑑賞～

ありがとうございます。

こちらは、先ほどもお伝えしたとおり平成20年以前のものでありますので作成してから15年以上経過しております。全体的な構成としては時間の中でまとまっていて、小学生からご年配の方まで理解をしていただくのにわかりやすい内容にはなっていますが、やっぱり少し古い映像作品の印象ですので、改善のご意見などがあると助かります。

毎年何度か市内の小学校に呼ばれて、本市の地下水の状況について授業をする機会があり、このDVDを活用し、好評いただいています。

しかし、その中でも小学校3年生くらいの授業だと、内容が後半にかけて少し難しいという意見をいただくこともあり、また逆に環境や地下水のことについて勉強していて理解をしている方にとっては、少し簡単で退屈な内容になっているという意見をいただくこともあります。

やはりターゲットを広くしてしまうと、どちらかに合わせなければいけなくなってしまうので、完全なものというのはなかなか難しいとは思いますが、このタイミングで一度作り直

しを検討する必要があると事務局では考えています。

また、冒頭に担当から説明があったとおり、現時点では費用がどのくらいかかるかというところまでは具体的に詰め切れていません。今回はDVDをご覧いただきましたので、次回の協議会までに感想をまとめていただければと思います。もし、再度確認をしたいという方がいらっしゃれば、DVDをお貸しすることもできますので、おっしゃっていただければと思います。

次回の協議会では、コンセプトや上映時間など具体的なご意見をいただいて、1年間で作り上げていきたいと思っています。座間市の地下水の状況をあらゆる年代の方に理解していただく大切な啓発ツールとなっておりますので、皆さまご意見よろしくお願ひします。

ちなみに、現在のDVDにはサンちゃんというキャラクターが出ておりますが、これは、ごまりんが誕生する前のキャラクターですので、こういったところも更新していく予定です。

② 質疑応答

・杉浦委員

映像は撮り直す予定ですか。

・事務局

はい。当時と様子がまったく変わってしまっている湧水などもありますので、撮り直す予定です。

また、湧水ごまマップも過去にご意見いただいて、来年度に印刷をしますので、DVDについてもより鮮明な映像になるように撮り直したいと考えています。

特に対象が子どもになると、子供にとっては視覚から入る情報が大きいと思いますので、より良い映像を意識して作ってまいります。

・西海会長

子どもの集中力は15分と聞きますので、長さについては少し工夫する必要があるかと思っています。

・事務局

はい。そうすると現在のものは長いのかなと思います。

・西委員

長すぎると思います。

子どもは15分を過ぎると飽きてしまいます。

・事務局

はい、ありがとうございます。ですので、ターゲットをどこにするかという議論が必要になってきます。この議論は今後していく価値がありそうです。次回以降も皆さまのご意見を是非伺いたいので、よろしくお願いします。

・坪田委員

例えば、子ども向けと大人向けの2本作ることは、予算的に可能でしょうか。

・事務局

冒頭、事務局からご説明したとおり基金を活用したいと考えています。

したがって、作成費が基金の範囲内で収まり、かつ委員の皆さまの承認が得られれば2本作ることは不可能ではないです。

・西委員

今までに貸し出しの要望があるのはどういったところでしょうか。

・事務局

貸し出しというよりは、地下水について説明をしてほしいという要望の時に外向いて上映をすることが多いです。

市政の状況を知りたいという「〇〇クラブ」や「〇〇大学」といったような地域の団体活動から、環境のことについて勉強がしたいという事で依頼が来ることが多いです。

・事務局

DVDの貸し出しもありますが、シティプロモーションという観点では、市のYouTubeもありますので、そこで配信するのも宣伝としてはいいのかなと思います。

・西海委員

ターゲットを絞るのは難しいので、子ども用と大人用の2本作ると子どもも集中して見ることが出来ていいと思います。

現在のものだと、子どもは途中で飽きてしまうと思います。

・西委員

個人的には、大人の方も子ども用の教材のような内容で楽しめるかなと思います。

大人の方でもそこまで詳しい内容を知りたいという方は少なく、概要がざっくりわかるような内容の方が楽しく見られる方が多いと思いますので、まずは子ども向けを基本に作成していくのがいいかなと思います。

・事務局

はい。では、今は見ていただいた直後でご意見をいただきましたが、一度持ち帰っていただいて、次回またご意見をいただければと思います。

先ほど、坪田委員から2本作成することは可能かというご意見をいただきました。

現在考えていた計画では、令和6年度の1年間をかけて内容を精査して、令和7年度に作成するというプランで考えていました。

急いで令和7年度に作成をしなければならないものではないので、もし2本作成するとすると、令和6年度から令和7年度の2年間をかけてじっくり内容を精査して、令和8年度に作成をするなど、プランを練り直すことも考えられます。

今回の協議会では、そのあたりも踏まえてご意見をいただき、検討を進めていきたいと思っています。

・事務局

もし2本作るにしても、子ども用・大人用という括りだけでなく学習用・観光用など色々な組み合わせが考えられます。

次回開催時は、メリット・デメリットを考えて、ご意見をまとめていただければと思います。

・西海会長

それでは、皆さま次回以降よろしく申し上げます。

(3) 有機フッ素化合物分析について

① 事務局説明

有機フッ素化合物分析について、1月の地下水調査と河川調査の結果についてご報告します。

まず、地下水については、6地点で調査したところ、令和5年9月の調査結果と同様、西栗原の1地点で暫定目標値を超過しました。

つぎに、河川については、2地点で調査をし、暫定目標値の超過はみられませんでした。

この結果については、既に地下水採取審査委員会において共有し、助言をいただいております。

その結果、来年度の地下水調査については、今年度超過した井戸1地点、超過した付近の井戸1地点、その他市内全域の分布状況を把握するため4地点、計6地点で年2回調査を行う予定です。

河川調査については、今年度と同様に年1回、下流の2地点で調査を行う予定です。

② 質疑応答

・西委員

西栗原の58ng/Lという数値はどのくらい危険なのか、素人でもわかるような説明をしていただけますか。

・事務局

はい、現在日本における暫定目標値が50ng/Lです。アメリカ合衆国においては基準を4ng/Lに改定をしようとしているのですが、WHO（世界保健機関）が国際的な基準として掲げている数値が100ng/Lとなっております。

・西委員

100ng/Lまで大丈夫という事でしょうか。

・事務局

大丈夫かという、国では現在研究中です。

暫定目標値は、ねずみやラットを使用した動物実験結果を人間に換算しています。その際に、ねずみと人間ではそのまま換算するには不確実な情報が多すぎるという事で、安全側に目標値を近づけるように厳しめに換算して暫定目標値を設定している。

したがって、暫定目標値を超過したからといって、その水を摂取しても直ちに健康に影響が出るというレベルではないが、注視する必要があります。

・西委員

わかりました。

・西海会長

有機フッ素化合物は、熱などに強くて便利なので色々なものに使われていたそうです。しかし、有害性が疑われて国で輸入、製造が中止になったそうです。

それで、暫定目標値50ng/Lになったが、まだ健康のことについてはわからないことが多いそうです。

今日ニュースでやっていたが、北海道大学で研究が始まるそうです

・事務局

少量でも一番初めに人間に影響があるのはコレステロール値らしいです。それよりももっと多く摂取すると免疫力が下がると言われている。

・坪田委員

市の調査を令和3年度からしていると思うが、市民の方の関心がこれから高まっていくと思うが、経年変化については、その結果をホームページで分かるようにした方がいいと思います。

・事務局

市の調査は令和4年度から行っています。

また、その結果はすべてホームページで公開していますので、そちらを確認していただければと思います。

なお、市の分布状況を把握するための調査を行っているところですので、これから経年変化を知るための記録が積み上げられていくと考えています。

・坪田委員

ありがとうございます。

ホームページで公開しているのですね。

・事務局

はい、そうです。

・西海会長

ありがとうございました。